

特開平9-27989

(43) 公開日 平成9年(1997)1月28日

(5) Int.Cl.*	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 Q 9/00	3 0 1		H 0 4 Q 9/00	3 0 1 B
	3 1 1			3 1 1 B
H 0 4 L 12/28			H 0 4 L 11/00	3 1 0 D

審査請求 有 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平7-174568

(22) 出願日 平成7年(1995)7月11日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 樋口 靖

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株  
式会社内

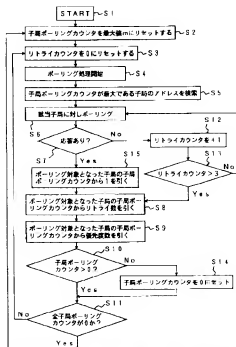
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

## (54) 【発明の名称】 ボーリング方式

## (57) 【要約】

【目的】 監視制御システムの親局と子局のボーリング方式に関して、子局の監視制御情報を収集する間隔を可変にし、優先度の高い子局の監視制御情報を効率よく収集することを図る。

【構成】 親局1と子局2の子局2に対して、親局1が行う際、親局1のメモリ10には、子局2のアドレス11に対して監視リンク基礎値、優先度数、リトライカウンタ7、子局ボーリングカウンタ8を記憶する。子局ボーリングカウンタ8を子局の優先度数リトライカウンタ7を減算して決定することにより、親局1から子局2に対するボーリング手続を変更している。



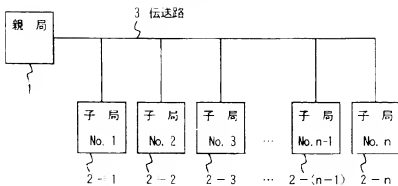
【雜記讀下】(卷三)

【0018】当群は国々から、大衆がなる思ひは、

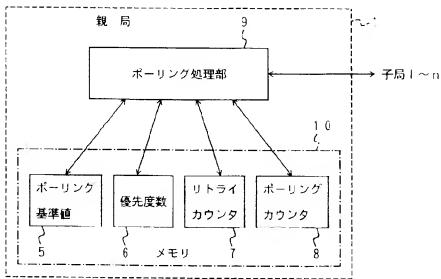
$$J^{\infty} = \lim_{j \rightarrow \infty} J^j = 0.1199$$

図 1 主局と子局の接続関係  
 図 2 子局の構成  
 図 3 子局の動作

【図 1】



【図 2】

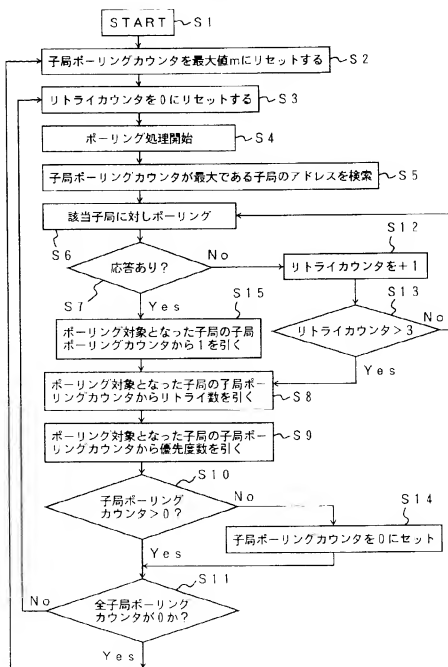


【図 3】

子局ボーリング優先度数表

アドレス	1	2	...	n-1	n
ボーリング基準値	m	m		m	m
優先度数	a	b		c	d
リトライカウンタ	x	y		z	x
子局ボーリングカウンタ	m-a-x	m-b-y		m-c-z	m-d-x

【図3】





Udaka International Patent Office

---

東京都千代田区神田佐久間町 1-14

二東ビル 5階

宇高国際特許事務所

Tel 03-3255-6746

Fax 03-3255-6747

2003 年 4 月 3 日

総務部

青野 様

拝啓、貴社いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、下記書類を送付致しますのでご査収下さいますようお願い致します。

記

送付書類

- |           |        |
|-----------|--------|
| 1. 特許料納付書 | ・・・1 件 |
| 2. 請求書    | ・・・1   |

以上

